

盛人大学運営委員会
委嘱書交付式及び第1回委員会

令和2年11月17日（火）10時00分

かわぐち市民パートナーステーション会議室1・2

次 第

1 委嘱書交付式

- (1) 開 会
- (2) 委嘱書交付
- (3) あいさつ
- (4) 閉 会

2 第1回委員会

- (1) 開 会
- (2) 自己紹介
- (3) 報告事項
 - ア 正副委員長の指名について
 - イ 盛人大学の運営について
- (4) 協議事項
 - ア 令和3年度農業体験コース受講料について
- (5) その他
- (6) 閉 会

配布資料一覧

資料No. 1	盛人大学運営委員会委員名簿	1
資料No. 2	盛人大学運営委員会設置要綱	3
資料No. 3	盛人大学組織図	5
資料No. 4	盛人大学各年度実施コースの推移	7
資料No. 5	令和元年度盛人大学事業結果	9
資料No. 6	令和2年度盛人大学事業の中止について	1 1
資料No. 7	令和3年度盛人大学事業概要	1 3
資料No.8	令和3年度盛人大学農業体験コース受講料の算出について	1 5
別添資料 1	第5次川口市総合計画概要版（写）	
別添資料 2	第5次川口市総合計画基本計画VI（抄）	
別添資料 3	令和2年度盛人大学募集案内	
別添資料 4	川口市協働推進条例の手引き	

盛人大学運営委員会委員名簿

(任期: 令和2年5月28日～令和4年5月27日)

選出区分	氏名	所属団体等
学識経験者	石坂 督規	埼玉大学 基盤教育研究センター 教授
	豊田 英子	フェミニストセラピー“なかま” カウンセラー 臨床心理士
地元商店会	中村 茂	合格通り商店会 会長 有限会社川口マサキ 代表取締役
盛人大学 実行委員長	廣瀬 進治	盛人大学実行委員長 NPO法人輝け盛人 理事 株式会社日環サービス 代表取締役
知識経験者	仲川 聡	盛人大学 副学長 NPO法人輝け盛人 代表理事 株式会社仲川工務店 代表取締役
	飯塚 元一	盛人大学副実行委員長 NPO法人輝け盛人 理事 埼玉不動産株式会社 代表取締役
	相京 美津夫	相京行政書士事務所 行政書士
	岩澤 勝徳	川口市老人クラブ連合会 会長
市民生活部長	石坂 剛	盛人大学 副学長 川口市市民生活部長

盛人大学運営委員会設置要綱

(目的)

第1条 盛人大学事業の運営について審議するために、盛人大学運営委員会（以下「運営委員会」という。）を設置する。

(組織)

第2条 運営委員会は、委員10人以内をもって組織する。

(委員)

第3条 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 学識経験者
- (2) 地元商店会
- (3) 盛人大学実行委員長
- (4) 知識経験者
- (5) 市民生活部長

2 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第4条 運営委員会に委員長及び副委員長を置き、委員の中から市長が指名する。

- 2 委員長は、運営委員会の会務を総理する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(審議事項)

第5条 運営委員会は、次の事項を審議する。

- (1) カリキュラム等の実施及びキャンパスの運営に関わること
- (2) 盛人大学の事業展開が地域活性化に寄与しているかの検証
- (3) その他、市長が必要とした事項

(会議)

第6条 運営委員会の会議は、委員長が召集し、その議長になる。

2 運営委員会は、委員の半数以上が出席しなければ、会議を開くことができない。

(庶務)

第7条 運営委員会の庶務は、協働推進課において処理する。

(委任)

第8条 この要綱に定めるほか、運営委員会の運営に関し必要な事項は、市長が別に定める。

(委員に対する報償)

第9条 委員会の委員の報償は、委員長は月額7,000円、その他委員は月額5,000円とする。ただ

し、川口市に勤務するものについては支給しない。

附 則

この要綱は、平成24年4月27日から施行する。

附 則

この要綱は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成28年5月28日から施行する。

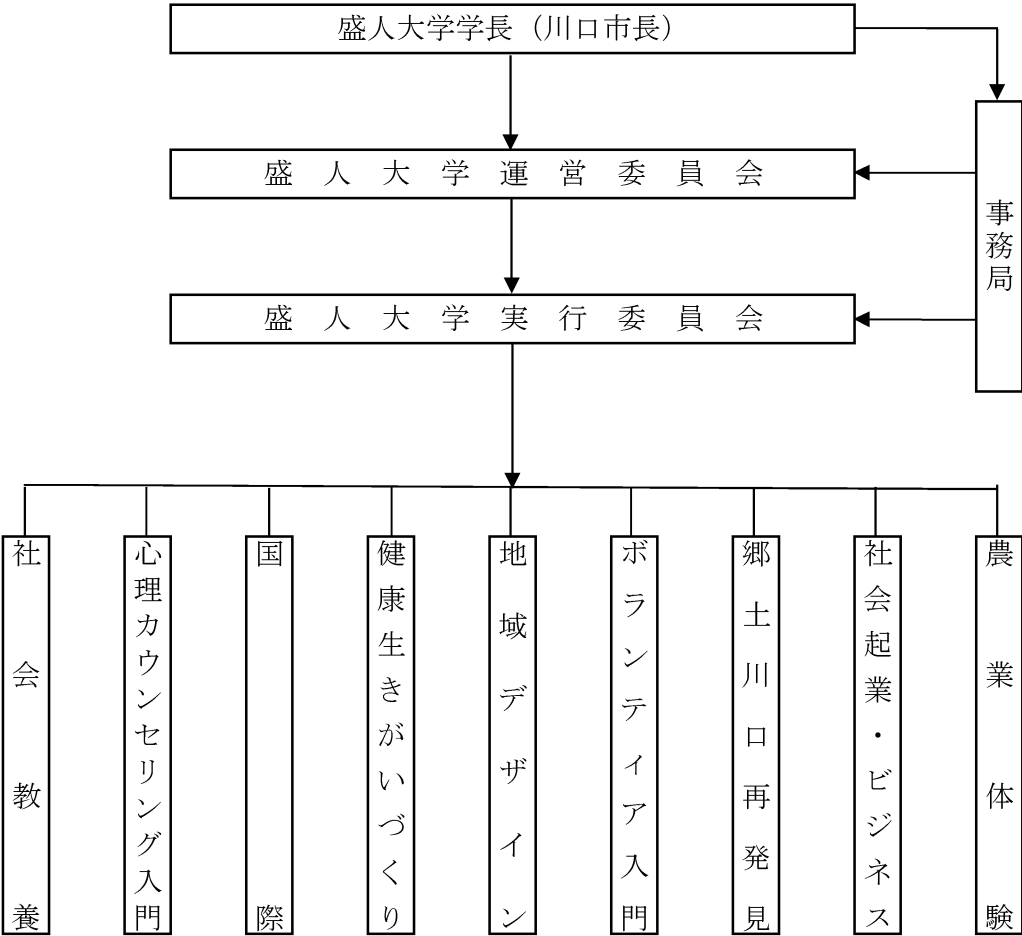
附 則

この要綱は、平成30年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和2年5月1日から施行する。

盛 人 大 学 組 織 図



- 1 学 長 川口市長
- 2 副学長 特定非営利活動法人輝け盛人代表理事及び川口市市民生活部長
- 3 盛人大学運営委員会について
 - (1) 委員定数 10名以内
 - (2) 所掌事務 カリキュラム等の実施及びキャンパスの運営に関すること
盛人大学の事業展開が地域活性化に寄与しているかの検証
- 4 盛人大学実行委員会について
 - (1) 委 員 実行委員長、副実行委員長及び各コース実行委員
 - (2) 所掌事務 カリキュラム及び事業の実施に関わる企画、運営
- 5 事務局について
 - (1) 構 成 特定非営利活動法人輝け盛人及び川口市市民生活部協働推進課

盛人大学各年度実施コースの推移

年 度 コース名	平成 19 年度	20 年度	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	令和 元 年度	2 年度
社 会 教 養		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
心理カウンセリング入門				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
国 際						○	○	○	○	○	○	○	○	-
健康生きがいづくり							○	○	○	○	○	○	○	-
地 域 デ ザ イ ン						○	○	○	○	○	○	○	○	-
ボランティア入門						○		○	○	○	○	○	○	-
郷土川口再発見							○	○	○	○	○	○	○	-
社会起業・ビジネス						○	○		○	○	○	○	○	-
農 業 体 験				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
市政を知ろう（ゼミ）						○	○							
受 講 者 数		76人		94人	104人	363人	334人	315人	330人	295人	274人	274人	280人	-

- ※1 平成18年度は「環境」をテーマとした個別講座を6回実施。
- ※2 平成19年度・21年度は未実施。
- ※3 平成24年度より盛人大学キャンパスをかわぐち市民パートナーステーション分室に設置。
- ※4 平成30年度より「地域デザイン入門」から「地域デザイン」にコース名を変更
- ※5 令和元年度より「カウンセリング入門」から「心理カウンセリング入門」にコース名を変更
- ※6 令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業を中止。

令和元年度盛人大学事業結果

(単位：人)

コ　ー　ス	応募結果		卒業実績	
	定員	受講決定者	卒業者	卒業率
社　会　教　養	45	45	38	84.4%
心理カウンセリング入門	35	35	32	91.4%
国　　　　　　　際	45	45	38	84.4%
健康生きがいづくり	45	34	28	82.4%
地域デザイン入門	20	11	10	90.9%
ボランティア入門	30	19	15	78.9%
郷土川口再発見	40	40	38	95.0%
社会起業・ビジネス	25	18	12	66.7%
農　業　体　験	35	33	30	90.9%
合　　計	320	280	241	86.1%

令和2年度盛人大学事業の中止について

I 募集

全9コースにつき募集を行い(うち2コースで抽選を実施)、応募者に当落を通知。(受講決定者/定員=188/320名)

II 開講の検討

その後、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、5月16日開催の盛人大学実行委員会にて今年度の開講につき諮ったところ、大学祭を含む全課程を中止せざるを得ないとの結論に至る。

- 中止理由
- ・「3密」を避けての開講が困難。
 - ・コロナ禍の終息が見えず、第2波・第3波の不安。
 - ・高齢者が多く、感染した場合に重症化する確率が高い。

III 中止

全受講決定者に中止を通知。

IV 今後の対応

今年度の当選者が令和3年度も受講を希望する場合、優先して受付ける予定。

令和3年度盛人大学事業概要

1 講座

・キャンパスをかわぐち市民パートナーステーションに移転し、同施設の定休日であった月曜を盛人大学専用に開放。各コースの要望をもとに開講日時の調整を行った。

週	曜日	時間帯	会議室 I	会議室 II・III
			収容上限 15名	収容上限 24名
第1・第3	月	午前	心理カウンセリング入門	
		午後	ボランティア入門	社会教養
		夜間	社会起業・ビジネス	国際
第2・第4		午前		
		午後	地域デザイン	健康生きがいづくり
		夜間		
第2・第4	火	午後	郷土川口再発見	

■収容上限から講師（1名）・スタッフ（2名）を除いた数を、受講生定員の上限とする。

よって各部屋の受講生定員の上限は会議室 I→12名、会議室 II III→21名、会議室 I II III→36名となる。

■農業コースは従来どおり、日曜午前に西立野実習地にて開講。

2 行事

・キャンパスの移転および新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、盛人大学実行委員会にて新たに令和3年度の各行事の開催方式を審議・決定した。

	日程	会場	開催方式
入学式	各コース 初回開講日	かわぐち市民 パートナー ステーション	・各コースごとにガイダンス形式で行う ・初回ホームルーム時に実施 ・学長・盛人大学実行委員長のメッセージを放映予定
大学祭	10月17日 (日)	川口西公園 もしくは キュポ・ラ広場	・ボランティア見本市(※)に盛人大学として出展
卒業式	3月13日 (日)	並木公民館	・定員制限が続く状況であれば二部制などを検討

※ボランティア活動への市民の関心を喚起することを目的として、毎年川口市民ボランティアの日(10月の第3日曜日)に実施しているイベント。市内の社会貢献団体が各々のブースで活動紹介やアピールを行う。

令和3年度農業体験コース受講料の算出について

1 基本的な考え

平成28年度以降の受講料については、盛人大学運営委員会(平成27年9月30日開催)審議結果に基づき、以下の考えに基づき設定する。

- (1) 各コース講師料の上限を20万円とする(但し、農業コースは除く)。
- (2) 受講料金額を3段階に設定する。
- (3) 受講料の下限は、4,500円(平成27年度受講料)とする。
- (4) コース全体として、受講料収入が講師料支出の80%程度となるよう設定する。
- (5) 過度な受講料増とならないよう激変緩和措置を講ずる。

2 令和元年度及び令和2年度受講料(参考)

令和元年度		⇒	令和2年度(中止)	
コース	受講料		コース	受講料
社会教養	4,500円	変動なし	社会教養	4,500円
カウンセリング入門			心理カウンセリング入門	
国際			国際	
健康生きがいがづくり			健康生きがいがづくり	
ボランティア入門			ボランティア入門	
郷土川口再発見			郷土川口再発見	
地域デザイン			地域デザイン	
社会起業・ビジネス	5,500円		社会起業・ビジネス	5,500円
農業体験	8,000円		農業体験	8,000円

3 令和3年度農業体験コース受講料案 (前年度より変動なし)

コース	講師謝礼金年額(a)	定員上限 (b)	受講料(c)	収納受講料計(d)	割合
				b*c	(d/a)*100%
社会教養	200,000円	21人	4,500円	94,500円	47.3%
心理カウンセリング入門	200,000円	36人	4,500円	162,000円	81.0%
国際	200,000円	21人	4,500円	94,500円	47.3%
健康生きがいがづくり	200,000円	21人	4,500円	94,500円	47.3%
ボランティア入門	150,000円	12人	4,500円	54,000円	36.0%
郷土川口再発見	200,000円	36人	4,500円	162,000円	81.0%
地域デザイン	110,000円	12人	4,500円	54,000円	49.1%
社会起業・ビジネス	200,000円	12人	5,500円	66,000円	33.0%
農業体験	400,000円	35人	8,000円	280,000円	70.0%
合計	1,860,000円	206人	-	1,061,500円	57.1%

※農業体験コース以外の指標(a)(c)は便宜上直近の数値を引用